

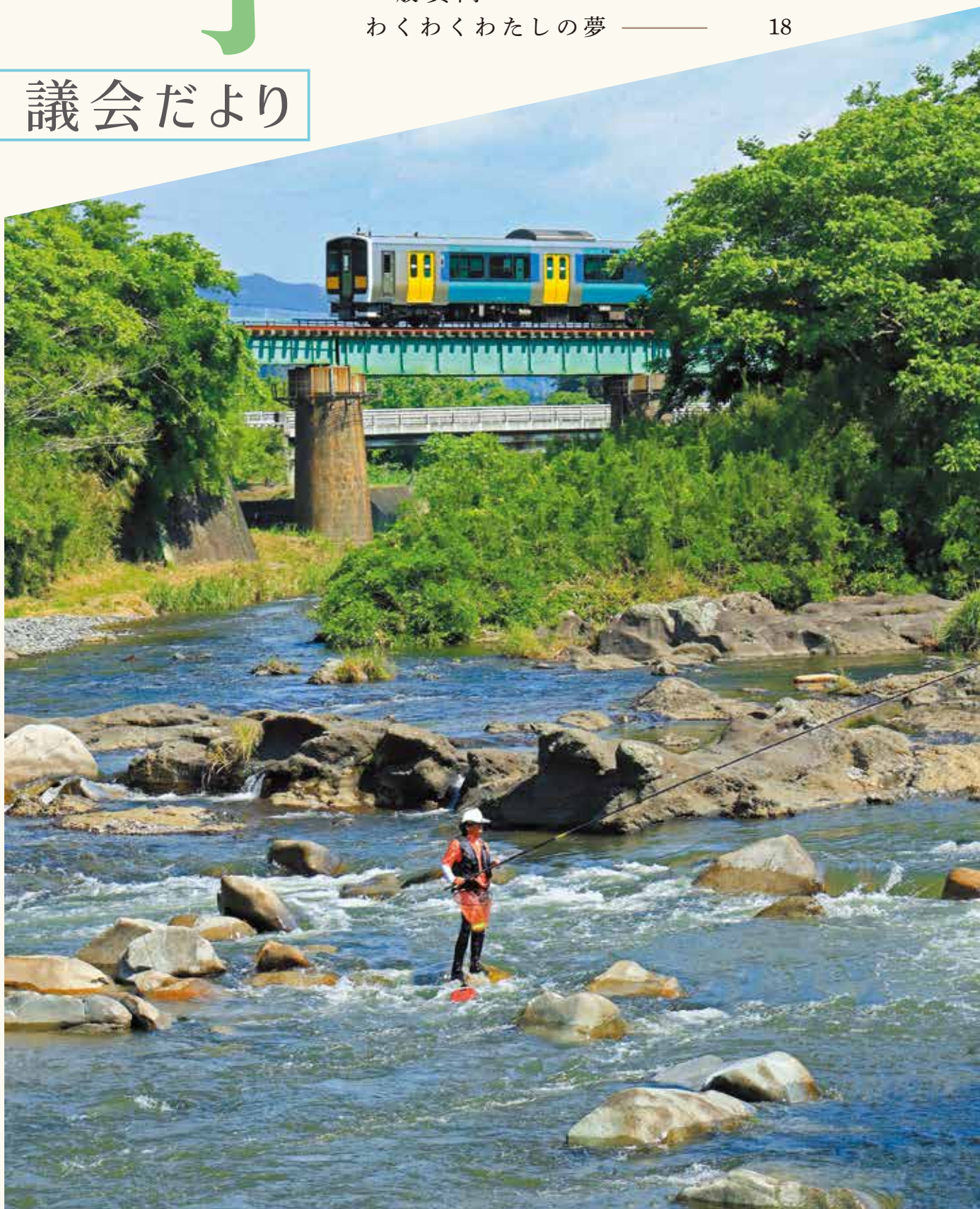
# 大子

だいご

## 目次

令和2年第2回定例会	—	2～3
行政報告	—	4
新型コロナウイルス感染症 対策に関する要望書の提出	—	5
一般質問	—	6～17
わくわくわたしの夢	—	18

議会だより



シリーズ大子の風景⑱ 「釣り人」 奥久慈大子フォトコンテスト作品から  
(表紙の都合上、写真の一部を加工しております。)



## 令和2年第2回定例会

## 一般会計補正予算が可決

令和2年第2回定例会が、6月3日から11日までの9日間の会期で開催されました。今回は新型コロナウイルス感染症拡大を防止するため、出席者はマスクを着用し、議員席の一定距離を確保するとともに執行部の出席人数や傍聴席数に制限を設けておこなわれました。

令和2年度大子町一般会計補正予算など町長から提出された議案16件、報告3件を慎重審議し、すべて原案どおり可決されました。また、令和2年6月28日で任期満了をむかえる大子町選挙管理委員会委員及び選挙管理委員補充員の選挙が行われ、それぞれ4名の方が決定しました。

一般質問では、11人の議員が登壇し、町政全般についての質問が展開されました。

**補正額 2億7,244万6千円の増額**

**補正後の予算総額 121億6,004万円**

## 一般会計予算の主なもの

歳入	補正額
寄附金	1,751万7千円
繰入金	6,356万7千円
町債	8,510万円

歳出	補正額
公用バス購入費	1,751万7千円
子育て世帯への臨時特別給付金（町加算分）	750万円
奥久慈茶配送支援事業補助金	375万円
ふるさと応援便事業費	200万円
ホテル旅館業・飲食店等事業継続応援支援金	3,900万円
避難所等進入路整備事業費	1億682万2千円
町外進学者応援給付金	270万円

## 特別会計補正予算

- ◆令和2年度大子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）の補正額は、266万7千円の増額で、補正後の予算の総額は、歳入歳出それぞれ22億5,633万4千円となります。
- ◆令和2年度大子町水道事業会計補正予算（第1号）は、新型コロナウイルス感染症の影響による水道料金の増加及び所得の減少への支援として、水道料金のうち基本料金2か月分を免除するため、収益的収入の営業収益を減額するもの及びその同額を一般会計補助金として特別利益に計上するものです。

## あなたから出された請願・陳情等は

請願・陳情等名	請願・陳情等者	付託委員会	結果
「国に対し『刑事訴訟法の再審規定（再審法）』の改正を求める意見書」の提出を求める請願	水戸市見川 5-127-281 日本国民救援会茨城県本部 会長 田村武夫	総務経済委員会	継続審査

## 第2回定例会 提出議案等と審議結果

議案番号	議案名	結果
報告第1号	令和元年度太子町一般会計予算繰越明許費繰越計算書の報告について	報告済
報告第2号	令和元年度太子町水道事業会計予算繰越計算書の報告について	報告済
報告第3号	令和元年度太子町一般会計予算事故繰越し繰越計算書の報告について	報告済
議案第52号	太子町新型コロナウイルス感染症の影響による国民健康保険税の減免に関する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第53号	太子町新型コロナウイルス感染症の影響による介護保険料の減免に関する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第54号	太子町税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第55号	令和2年度太子町一般会計補正予算（第1号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第56号	令和2年度太子町一般会計補正予算（第2号）の専決処分の承認を求めることについて	原案承認
議案第57号	太子町国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第58号	太子町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第59号	太子町介護保険条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第60号	太子町営研修センターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第61号	ごみ巻き込み車の取得について	原案可決
議案第62号	小型動力ポンプ付積載車の取得について	原案可決
議案第63号	令和2年度太子町一般会計補正予算（第3号）	原案可決
議案第64号	令和2年度太子町国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第65号	令和2年度太子町水道事業会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第66号	令和元年台風第19号による災害被害者に対する町税等の減免に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第67号	袋田の滝観瀑台デッキ改修工事請負契約の締結について	原案可決
選挙第5号	太子町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について	(下段参照)
	閉会中の継続審査の申し出について（総務経済委員会）	原案可決

## 太子町選挙管理委員会委員及び補充員の選挙について

令和2年6月28日をもって任期満了となる、4名の選挙管理委員と4名の補充員の選挙が行われ、全会一致で次の方々当選されました。

### 選挙管理委員

宮 園 美 次 氏（北田気）  
石 井 彪 夫 氏（内大野）  
手 塚 宣 彦 氏（芦野倉）  
益 子 佳 子 氏（下野宮）

### 選挙管理委員補充員

久保田 和 恵 氏（太子）  
鈴木 俊 嗣 氏（町付）  
宮 田 恵早夫 氏（頃藤）  
佐 藤 巖 氏（下野宮）

## 議案の賛否状況

全議案（16件）のうち、採決に当たり意見が分かれた議案の賛否状況をお知らせします。

議案番号	議案名	賛否数		議 員 名												
		賛 成	反 対	飯 村 剛	川 井 正 人	福 田 祥 江	菊 池 富 也	須 藤 明	菊 池 靖 一	中 郡 一 彦	大 森 勝 夫	金 澤 眞 人	齋 藤 忠 一	鈴 木 陸 郎	藤 田 稔	野 内 健 一
第67号	袋田の滝観瀑台デッキ改修工事請負契約の締結について	9	3	○	○	○	×	○	○	○	○	○	-	×	○	×

※○=賛成、×=反対、- =議長（齋藤忠一議員）は採決に加わりません。

# 行政報告

出資団体の事業報告について、一般社団法人大子町振興公社、奥久慈だいが築漁業組合、大子おやき学校に関する事業実績の報告が行われました。

## ◆一般社団法人大子町振興公社

令和元年度の利用者数は、台風第19号や新型コロナウイルス感染症による観光客の減少もあり、82万3075人で前年度より11万4466人の減となりました。

全体の経常収益は7億4971万2786円であり、これに対する経常費用は7億4063万9894円で、907万2892円の黒字決算となりました。黒字決算になった理由は、経費削減に努めたことによるものです。

## ◆奥久慈だいが築漁業組合

入場者数は、台風第19号による災害の影響もあり、9949人で、前年より1589人の減となりました。売上高は1448万2750円で、

前年度と比較して416万1110円の減となり、経常損益はマイナス204万1200円となりました。

なお、当組合については、令和2年3月に解散を決議して、現在その清算処理を行っています。

## ◆大子おやき学校

台風第19号や新型コロナウイルス感染症による観光客の減少もあり売上高は1638万3780円で、前年度と比べ218万6324円の減となりました。経常損益は、マイナス75万6496円の赤字決算となりました。

おやきの販売数量については、学校給食の3万7700個を含めた14万8512個を販売しましたが、前年度と比べ1万7381個の減となりました。おやきづくり体験については、天気により左右されず利用できることから県内の小学校からも高評価を得ていますが、前年度より285人減の5418人となりました。

## 出資団体決算状況

		経常収益	経常費用	経常損益	利用者数
法人会計		6,928,468 円	7,490,389 円	△ 561,921 円	
受託施設部門	大子温泉保養センター「森林の温泉」	82,294,646 円	90,903,409 円	△ 8,608,763 円	82,795 人
	大子町観光物産館「道の駅 奥久慈だいが」	132,965,111 円	123,111,969 円	9,853,142 円	142,017 人
	八溝山展望台	1,248,200 円	1,248,200 円	0 円	
	袋田観瀑施設	54,383,268 円	54,383,268 円	0 円	419,239 人
	東京理科大学大子研修センター	19,251,378 円	19,251,378 円	0 円	延べ 2,885 人
	大子町営宿泊施設「やみぞ」	189,252,182 円	195,361,297 円	△ 6,109,115 円	29,656 人 (宿泊者数12,124人)
	計	479,394,785 円	484,259,521 円	△ 4,864,736 円	
広域公園部門	多目的温泉プール「フォレスパ大子」	119,477,524 円	113,920,370 円	5,557,154 円	56,366 人
	多目的オートキャンプ場「グリーンヴィラ」	107,621,269 円	98,678,874 円	8,942,395 円	44,533 人
	大子広域公園	36,290,740 円	36,290,740 円	0 円	
	計	263,389,533 円	248,889,984 円	14,499,549 円	
合計		749,712,786 円	740,639,894 円	9,072,892 円	

(一般社団法人 大子町振興公社)

	経常収益	経常費用	経常損益	入場者数
奥久慈だいが築漁業組合	10,448,685 円	12,489,885 円	△ 2,041,200 円	9,949 人
	経常収益	経常費用	経常損益	おやき作り体験者
大子おやき学校	14,695,065 円	15,451,561 円	△ 756,496 円	5,418 人

## 新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書を提出

5月1日付けで「新型コロナウイルス感染症対策に関する要望書」を町に提出しました。  
要望した内容は次の6項目です。

### 【要望した項目】

1. 個人事業主、中小企業等及び経済的困窮者への支援について
2. マスク・消毒液等の配布について
3. 園児や児童・生徒の安全確保と精神的ケア、学習支援について
4. 医師会との連携について
5. 自然災害への対応について
6. 積極的な情報提供について



高梨町長へ要望書を提出する齋藤議長と金澤副議長

## 次亜塩素酸水(エヴァ水)の配布を行いました

次亜塩素酸水(エヴァ水)の配布が6月10日から10日間、全世帯を対象に行われました。期間内に受け取りにくることができなかった75歳以上の高齢者世帯には、後日自宅にお届けしました。

消毒液の配布については、議会から要望した経緯があり、高齢者世帯等に対する配布方法について何度も検討を重ねてきました。

次亜塩素酸水(エヴァ水)をご提供いただいたアクアケミカル株式会社様の工場から高齢者世帯のご自宅まで、町職員、各議員、各区長理事、各区長を経由し、多くの方のご協力により、436世帯の方々にお届けすることができました。

町全体の配布率は4,603世帯で、63.1パーセントでした。



各世帯へ配布した次亜塩素酸水(エヴァ水)



## 令和2年第2回定例会

## 町政に

ここが聞きたい!これを言いたい!

## 11人の議員が一般質問!!

質問内容	ページ	質問者
衛生センターの整備計画は 保育所の入所選考について町の独自性は 愛宕町通り拡幅工事の住民不安の解消は	P.7	菊池 靖一 議員
新庁舎を完全木造化にする理由は 災害への対応について	P.8	金澤 真人 議員
工事等の入札参加資格に疑問? さまざまな災害被災者に対する支援策は その他の質問	P.9	菊池 富也 議員
地方移住の気運高揚への対策は 漆や楮の日本文化イメージを広報戦略に 大人も本を読む読書のまちを目指しては	P.10	大森 勝夫 議員
子どもにとってICT教育とは 質問票を活用したフレイル健診の実施は 子どもたちの予防接種の重要性と啓蒙は	P.11	野内 健一 議員
独自の支援策が必要ではないか 各種災害に備えた対策の進ちょく状況は	P.12	藤田 稔 議員
農産品消費拡大の支援策は 日本一幸せな町を目指すきっかけは何か	P.13	須藤 明 議員
新型コロナウイルス対策は テレワークの推進と定住人口の促進を 新庁舎建設及び旧庁舎の跡地利用は	P.14	川井 正人 議員
コロナ禍の医療体制確保は 休校後の学習・行事などの対応は 高齢者と小児の予防接種の推進は	P.15	福田 祥江 議員
感染症における避難所の対応は 最新情報を提供 大子町アプリの普及を 町の特色に奥深くプロデュースを	P.16	飯村 剛 議員
大洪水の記録を後世に残す冊子を 選挙の投票率向上について	P.17	中郡 一彦 議員

## 一般質問とは・・・

定例会において、議員が町民の代表として、行政全般にわたり町の考え方や施策の進ちょく状況、将来における施策方針等をただすことです。

また議員は、町長等の答弁を受け、疑問をただすことはもとより、町民の立場に立った事務事業の改善や施策提言をすることも、議員の重要な権限です。

## スマホで「議会中継」を見ませんか！

定例会及び臨時会のすべてを生中継するとともに、閉会後は録画配信も行っています。スマートフォンでも見るができます。

※一般質問者ページ下部にあるQRコードにより、質問者を検索することができます。



ホームページから 議会中継 クリック



スマートフォンから



## 問 衛生センターの整備計画は

## 答 国や県に要望している



菊池靖一 議員

量受入れ、処理施設までの

運搬業務を委託することに  
よって遅れを取り戻している。

【菊池】いつ頃になれば、  
通常業務に戻るのか。

【生活環境課長】8～9月  
頃と考えている。

【菊池】汚泥濃縮車の導入  
を考えてはどうか。

【町長】衛生センターの整  
備とマッチングできれば、  
検討したい。

【菊池】衛生センターの整  
備も急務であるが、整備計  
画の考えは。

【生活環境課長】災害復旧  
に關しての補助金は、原形  
復旧が原則になっているが、

町は敷地内の一部をかさ上  
げして新設する改良復旧を  
希望して、同等の補助金を

要望するため国や県に要望  
書を提出している。

【菊池】災害復旧事業での

補助率ほどのくらいか。

【生活環境課長】激甚災害  
に指定されているため10分  
の8になる。

【町長】浸水した場所に原  
形復旧ということでは、承  
服できないので要望をして

いる。環境省と財務省で協  
議が始まったという報告を  
聞いている。

【生活環境課長】激甚災害  
に指定されているため10分  
の8になる。



国の答えを待つ衛生センター

## 保育所の入所選考に ついて町の独自性は

【菊池】保育所の入所は、

子ども・子育て支援法のも

と大子町保育選考会で選考  
されるが、選考会独自の判  
断が認められているのか。

【福祉課長】町の独自性で  
あるが、保護者の就労状況  
として月64時間以上と設定  
している市町村が多い中、

町では月48時間以上として  
おり、入所しやすい設定を  
している。児童がすでに保  
育所に入所している家庭に  
おいて、次のお子さんを出  
産した場合、保護者が育児  
休業を取得していれば、退  
所してもらいうことになる  
が、受け入れ側の保育所の  
入所状況に空きがあれば、  
退所せずに引き続き預かる  
ことができるか選考会で協  
議する場合もある。しかし、  
翌月以降に新しく入所を希  
望する児童が出たことで待  
機児童が発生した場合は、  
退所の協力について申請段  
階で、同意してもらいうこと  
になっている。

【菊池】保育の面を充実さ  
せていけば、さらに子育て  
しやすい町になるが、町長

の考えは。

【町長】保護者のニーズに  
合った保育ができれば一番  
いいと考えている。その大  
前提となる出生数を増やす  
ための努力もしていかなけ  
ればならないと考えてい  
る。

【建設課長】地域住民と事  
業実施機関である県との橋  
渡し役として、事業の推進  
をバックアップしていく。  
都市計画事業の中で、観光  
振興、地域の活性化、市街  
地のまちづくりにも努めて  
いきたい。

【町長】住んでいる方々に  
は丁寧な説明をした上で、  
不安を解消するためしっか  
り努力する。

【建設課長】地域住民と事  
業実施機関である県との橋  
渡し役として、事業の推進  
をバックアップしていく。  
都市計画事業の中で、観光  
振興、地域の活性化、市街  
地のまちづくりにも努めて  
いきたい。

【町長】住んでいる方々に  
は丁寧な説明をした上で、  
不安を解消するためしっか  
り努力する。

【建設課長】地域住民と事  
業実施機関である県との橋  
渡し役として、事業の推進  
をバックアップしていく。  
都市計画事業の中で、観光  
振興、地域の活性化、市街  
地のまちづくりにも努めて  
いきたい。

【町長】住んでいる方々に  
は丁寧な説明をした上で、  
不安を解消するためしっか  
り努力する。

【建設課長】地域住民と事  
業実施機関である県との橋  
渡し役として、事業の推進  
をバックアップしていく。  
都市計画事業の中で、観光  
振興、地域の活性化、市街  
地のまちづくりにも努めて  
いきたい。

【町長】住んでいる方々に  
は丁寧な説明をした上で、  
不安を解消するためしっか  
り努力する。

【建設課長】地域住民と事  
業実施機関である県との橋  
渡し役として、事業の推進  
をバックアップしていく。  
都市計画事業の中で、観光  
振興、地域の活性化、市街  
地のまちづくりにも努めて  
いきたい。

## 問 新庁舎を完全木造化にする理由は 答 国県の補助金やメリットを考えた



金澤真人 議員

費用の削減に努めていく。

【金澤】 国や県の補助金の内容を伺う。

【町長】 役場機能緊急整備助成金（約5億円）のほか、県の補助は5千万円の見込み、国の補助は内容を精査し今後申請する。

【金澤】 耐火性や耐震性、耐久性の問題はどうか。

【総務課長】 耐火性と耐震性については建築基準法をクリアしており、耐久性についてもメンテナンスをすれば鉄筋コンクリート造とほぼ差がない。

【金澤】 建設にあたり地元材の活用は当然のことだがどのような活用を考えているか伺う。

【総務課長】 従前の計画でも建物内部には木材利用を進めていたが、今回さらに県補助金交付には県内木材

100%利用が条件になっている。基本的に県内流通材そして地元材を活用する。

【金澤】 以前は主要構造部の木造化はコスト的に無理があったが大丈夫なのか。

【総務課長】 荷重を少なくするなど設計を工夫し、県内製造の集成材で対応できるよう検討している。

【金澤】 過疎が進行する中、衛生センターの建設も控え後年度負担は大丈夫か。

【財政課長】 地方債と基金の活用を基本とするが、できるだけ有利な地方債の利用と、すでに9億円ある庁舎建設基金にさらに積み増しして後年度負担の軽減に

努める。衛生センターの復旧には80%の国庫補助を見込んでいる。

【金澤】 庁舎建設による経済波及効果は。

【総務課長】 県統計課の分析シートによると県内で7億円の経済波及効果、視察者など、町内で年間400万円ほどの経済効果が見込まれる。

## 災害への対応について

【金澤】 防災マップの細分化や防災連絡の細分化は。

【総務課長】 平成30年に全戸にハザードマップを配ったが、より分かりやすくするよう検討課題を整理している。よりきめ細かい避難勧告発令については区域の見直しを計画している。

【金澤】 近年豪雨災害が頻発しているが対応は。

【総務課長】 国の久慈川緊急治水対策プロジェクトや県の河川復旧・改修と並んで町は指定避難所の見直し、松沼橋に止水板の設置、排水ポンプ車の発注、中心市街地の排水処理計画など、災害対策態勢を整える。

【金澤】 命を守るために避難の場所や避難の仕方について町の考えは。

【総務課長】 様々な選択肢の中でどの方法が一番安全か、指定された避難所に行くだけでなく状況に合った避難をすべきと考える。



新庁舎建設予定地（旧大子二高グラウンド）



## 問 工事等の入札参加資格に疑問？

## 答 今後、検討し改善したい



菊池富也 議員



きていることに疑問を感じている。理由を伺う。

【財政課長】 工事内容の割合として、水道施設工事費より土木工事費の割合が大きかったため実施した。

【菊池】 これは水道の布設替工事である。水道格付けが優先されるべきである。

【財政課長】 今後改善したい。

【菊池】 袋田の滝観瀑台デッキ改修工事においても同様で、これは建築工事ではないのか。なぜ、土木工事業者だけを指名したのか。水道工事の例からすれば、土木事業者と建設事業者を指名するのが公平ではないのか。その理由と工事費の内訳を伺う。

【観光商工課長】 工事費の内訳は、手持ちの資料が無いので示せない。

【財政課長】 デッキ部分の

張替工事なので、土木工事と判断した。今後は、適切な業者の選定に努める。

【菊池】 建設当初の工事費は、約2千5百万円だったものが修繕工事で7千5百万円とは、あまりにも高額である。各種工事の適正な価格について更に検討すべきである。これから新庁舎の建設が控えているのにこのままでは、新庁舎の総工費はいくらになるか心配である。すでに、設計料は2



修繕予定の袋田の滝観瀑台

億5千万円、それに移転に伴う経費、新庁舎建設費、道路改良費、倉庫建設費、解体費等ざっと計算しても30億円以上である。コンパクトで市民の来庁しやすい庁舎を建設すべきである。

【財政課長】 検討する。

## さまざまな災害被災者に対する支援策は

【菊池】 昨年の台風や新型コロナウイルス関係で被害を被った町民に対する支援に

国や県は様々な支援策を打ち出している。一方、県内の市町村においても特色のある支援策を講じている。町でも独自の支援策を打ち出すべきと考える。始めに農業関係者への支援策を伺う。

【農林課長】 国や県の補助事業の内容が決まらないと町の支援がどのようになるかわからない。また、新型コロナウイルスの感染拡大の影響があれば検討する。

【菊池】 観光関連事業者や

飲食店経営者に対し、更なる支援策は。

【観光商工課長】 テイクアウト、デリバリーサービスに対し、3割補助を、また、袋田の滝周辺の店舗は飲食店も兼ねているので、同様の対応をしたい。

【菊池】 高齢者や子育て世帯への支援は。

【福祉課長】 60歳以上の方にはタオルマスクを配布。また、児童手当受給者には給付金を支給し、ひとり親世帯臨時特別給付金を予定している。

【菊池】 マスクは、75歳以上の方には取りに来いと、60歳以上の方には配布とちぐはぐな面があった。配慮すべきではないか。また、高齢者にはタクシー利用券や入湯券を助成してもいいのではないか。

【町長】 タクシー利用の助成や入湯券の配布は考えていない。

## ○その他の質問

・町長公約の進捗よく状況と今後の方針について

## 問 地方移住の気運高揚への対策は

## 答 人や企業のニーズ把握が必要だ



大森勝夫 議員

望者や企業のニーズに合った取り組みが必要と認識している。事務所の開設・運営を支援する補助金制度を

本年度に創設した。町のり

モートワーク環境といったハード面での整備も検討したい。移

住候補地となるための情報発信も大切だが、デ

ジタル広報に課題があり、それらの強化に努めたい。

【大森】町には貸しオフィスとしてdaiごfrontがあり、旧理科大研修施設も実習棟と併用すれば宿泊可能なオフィ

スとして機能する。企業が移転を検討するための試用施設として活用し、正式な移転となれば、町内空き校舎の教室を貸し

出す手段もある。町施設を効果的に活用した誘致策を練ることはできないか。

【まちづくり課長】地方移転が可能な業種はあるが、社員まで含めた企業移転となると難題が多い。企業のニーズを的確に把握すること、企業が町に興味を持つてくれることなどがサテライトオフィスの誘致につながる

【大森】読書のまちは文化的な良い印象を与える。学校教育での読書推進だけでなく、大人も本を読む「読書のまち」に向けて町民意識の高揚を図れないか。読書好きな人の協力による読書推進アイデアの検討や、町広報紙に「私の一冊」といった町民参加コラムの開設などできないか。

【教育委員会事務局長】小中学生の読書集会では、子どもたちが選んだお薦めの一冊を紹介する取り組みをしている。町広報紙を使つた本の紹介については、読書推進に有効と思われる。今後検討していく。

【農林課長】楮や漆の生産加工の継承、栽培や活用の研究、情報発信をおこない高付加価値のついた販売を

【まちづくり課長】移住希



ふるさと回帰フェアの人出（コロナ禍前）

## 漆や楮の日本文化イメージを広報戦略に

【大森】ステイホームで交流人口が減少し、対策が必要だ。日本文化への注目の高まりを利用し、漆や和紙の原料である楮を題材にしたイメージアップ広報が効果的と考える。専任の地域おこし協力隊員も就任したので活動指針を伺う。

## 【農林課長】楮や漆の生産

加工の継承、栽培や活用の研究、情報発信をおこない高付加価値のついた販売を

## 大人も本を読む読書のまちを目標指しては

目指し、生産者を守る。また、後継者の育成や、情報発信により興味を持った人の町への移住など、活動による波及効果を想定している。

【大森】読書のまちは文化的な良い印象を与える。学校教育での読書推進だけでなく、大人も本を読む「読書のまち」に向けて町民意識の高揚を図れないか。読書好きな人の協力による読書推進アイデアの検討や、町広報紙に「私の一冊」といった町民参加コラムの開設などできないか。

## 【教育委員会事務局長】小

中学生の読書集会では、子どもたちが選んだお薦めの一冊を紹介する取り組みをしている。町広報紙を使つた本の紹介については、読書推進に有効と思われる。今後検討していく。



# 問 子どもとついでにICT教育とは

## 答 学校と家庭でパソコンを使いこなす



野内健一 議員

され、資質、能力が一層確実に育成できる教育環境の実現と、最先端のICTのベストミックスを図り、教師、児童・生徒の力を最大限に引き出すことにある。

【野内】 これまでの整備状況はどの程度か。

【教育委員会事務局長】 平成30年度に小・中学校の普通教室と特別教室の一部において

は、インターネット回線が使用可能となり、学校内の無線LAN設備工事をやっている。また、端末については、平成30年度に242台が整備された。併せて教



他の自治体より注目をされている、大子町小・中学校のICT教育

員向けの研修会を開催している。

【野内】 子どもたちがパソコンの端末を、学校と家庭

で使用できるということについては、どのように理解すればいいのか。

【町長】 GIGAスクール構想のなかで、一人一台のパソコンを配布するということろまでは、皆さまと共通の理解だと思う。その先の使い方をどうするのか、私としては、今が時代の転換期なので、子どもたちが持つて歩くぐらいのところまで、使いこなしていくべきだと思うし、その点が最後の目標であろうと思っている。

### 質問票を活用したフレイル健診の実施は

【野内】 大子町のフレイル健診についての現状と、質問票の活用はどの程度まで実施されているのか。

【町民課長】 大子町のフレイル健診については、茨城県総合健診協会へ委託している。今、その健診協会において、今年度はフレイル

健診に係るシステム整備を行っている。そして、来年度からの本格的実施を予定している。質問票については、健診の中で活用していくが、今後、医師会の協力のもと、受診の際にもこの質問票を使った問診を行ってもらえるよう協力をお願いしていく予定である。

### 子どもたちの予防接種の重要性和啓蒙は

【野内】 子どもたちの予防接種について、新型コロナウイルスの感染を心配して、接種を受けない保護者の方がいると聞いたが、町の対応は。

【健康増進課長】 お子様の場合、はしかや風疹などには命に係わる状態になることでもあるので、接種する時期、該当時期に差し控えずに接種して頂きたいと考えている。また、保健師が全戸を訪問して、接種を勧めている。



## 問 独自の支援策が必要ではないか

## 答 適切に配慮をして支援していく



藤田 稔 議員

生まれた子どもに対しての町独自の支援策を伺う。

【町長】 担当課に10万円給付の検討をするよう指示をした。

【藤田】 高齢者への支援策について伺う。

【町長】 全世帯へマスクや消毒液の配布など予防援助で考えている。

【健康増進課長】 7月から健康教室を各地区で少しずつ始めていきたい。

【藤田】 国の持続化給付金対象外の昨年同月の売り上げが5割未満の事業者への町独自の支援策を伺う。

【町長】 商工会等とタイアップして優先順位をつけて考えていきたい。

【藤田】 商工会青年部独自の飲食店応援事業への支援について考えを伺う。

【町長】 自分たちで頑張っている。しっかりと応援していきたい。

【藤田】 県のコロナ感染拡大防止による協力金の対象外の観光専門駐車場への支援策を伺う。

【町長】 消防での導入は困難である。

【町長】 消防団との連携の中で柔軟な活用方法の話があれば協力していきたい。

## 各種災害に備えた対策の進捗よく状況は

【町長】 支援するグループの一つであると認識している。

【藤田】 さらなるコロナ感染防止対策について伺う。

【健康増進課長】 第2波に備えてマスクや消毒剤など資器材確保に努めている。

【藤田】 国の交付金を活用した災害時の避難所の整備を進めてはどうか。

【総務課長】 コロナ対策も含め避難施設の増強や面積確保など活用したい。

【藤田】 避難所におけるコロナ感染防止対策を伺う。

【総務課長】 間仕切り60区画分、大型扇風機8台、非接触型体温計も納入予定。

【藤田】 災害時などに活用できるドローンの整備について伺う。

【消防長】 消防での導入は困難である。

【町長】 消防団との連携の中で柔軟な活用方法の話があれば協力していきたい。

見込み財源の対応について伺う。

【財政課長】 現在中止、延期になった事業は、11件、952万3千円である。財源はコロナ感染症対策のために、地域支援事業として各種施策に充当したい。

【藤田】 町民からコロナ感染症関係について、要望や意見はあるのか。

【町長】 観光駐車場経営者から町独自の協力金の要望、理容事業主からマスクの供給及び水道料の減免や固定資産税軽減、奥久慈しやも団体や生産組合から更なる支援など、この他にも要望はあった。

【藤田】 国の子育て臨時給付金対象外の令和2年3月31日以降に生まれた子ども

のいる世帯や、高校二・三年生のいる世帯に対しての

町独自の支援策を伺う。

【町長】 今後支援する方向で検討していきたい。

【藤田】 国の特別定額給付金対象外の4月28日以降に

町独自の支援策を伺う。

【町長】 今後支援する方向で検討していきたい。

【藤田】 国の特別定額給付金対象外の4月28日以降に

町独自の支援策を伺う。

【町長】 今後支援する方向で検討していきたい。

【藤田】 国の持続化給付金対象外の昨年同月の売り上げが5割未満の事業者への町独自の支援策を伺う。

【町長】 商工会等とタイアップして優先順位をつけて考えていきたい。

【藤田】 商工会青年部独自の飲食店応援事業への支援について考えを伺う。

【町長】 自分たちで頑張っている。しっかりと応援していきたい。

【藤田】 県のコロナ感染拡大防止による協力金の対象外の観光専門駐車場への支援策を伺う。

【町長】 消防での導入は困難である。

【町長】 消防団との連携の中で柔軟な活用方法の話があれば協力していきたい。

【藤田】 新型コロナ感染対策として、国からの補助金や交付金の見込み額を伺う。

【財政課長】 地方創生臨時交付金として、1億1749万5千円である。

【藤田】 町の財政調整基金はどの程度あるか。

【財政課長】 令和元年度末で、12億4737万7629円である。

【藤田】 新型コロナ感染症拡大の影響で、中止や延期になった事業の補助金減額

について伺う。

【町長】 今後支援する方向で検討していきたい。

【藤田】 国の特別定額給付金対象外の4月28日以降に

町独自の支援策を伺う。

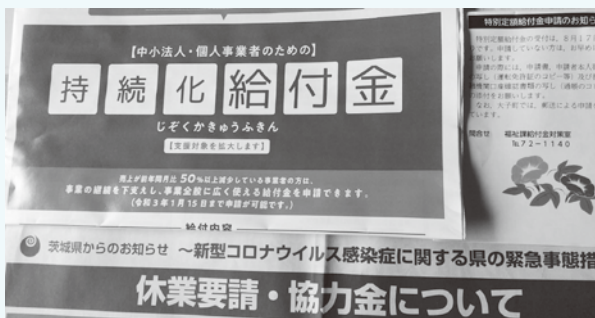
【町長】 今後支援する方向で検討していきたい。

【藤田】 国の持続化給付金対象外の昨年同月の売り上げが5割未満の事業者への町独自の支援策を伺う。

【町長】 商工会等とタイアップして優先順位をつけて考えていきたい。

【藤田】 商工会青年部独自の飲食店応援事業への支援について考えを伺う。

【町長】 自分たちで頑張っている。しっかりと応援していきたい。



町独自の支援策を

## 問 農産品消費拡大の支援策は

## 答 収束後しつかりやっていきたい



須藤 明 議員

みの支援策やその手続き方法などについて広く情報の発信をしてきている。教育関係については、対策本部と連携を図りながら対応を進めており、教職員へのマスクの配布や消毒液の配布を行ってきた。

た。対策本部では、今後とも国・県の感染防止対策の判断基準を見極めて、慌て

【須藤】新型コロナウイルス感染症対策として、町民の皆さんや教育機関、宿泊施設等に対する適切な情報提供、感染防止策の取り組みをどのように実施したのか。また、今後の対応は。

【総務課長】 ホームページ、アプリ、広報紙、FMだいの行政情報、インフォメーションや新聞折込み、施設の入り口などへのポスター、チラシの掲示、その他にも報道機関への情報提供を行い、感染防止の取り組み



急がれる秋の誘客対策

ないように情報提供について引き続き行っていく。

【須藤】 9月以降の本格的な秋の行楽シーズンを迎える中、誘客への準備、併せて農産品（奥久慈りんご、大子産米、奥久慈しゃも、常陸牛など）の消費拡大のための支援策はどのように考えているのか。

## 日本一幸せな町を目指すきっかけは何か

【町長】 観光は人が来て成り立つもの。町としてのPRというのは、私もずっと着任当時から課題と想っているが、いかに広く周知をしていくかは、収束したあとにしつかりやっていきたい。

【須藤】 日本一幸せな町を目指すきっかけとなったのは何だったのか。

【須藤】 新型コロナウイルスはいつ感染者が発生するかわからない。発生した場合の対応マニュアルはできているのか。特に町内病院との対策、体制、連携は取っているのか。

【町長】 新庁舎整備と経費削減、それから、県北を縦断・横断する高規格の道路整備、子育て支援・教育の充実、豊かな自然環境を活かしたまちづくり、高齢者の健康と長寿、地域医療の確保、ブロードバンドの活用とサテライトオフィス整備の7つの項目を総称して「日本一幸せなD A I G O まちづくり」と表現させていただいた。

【健康増進課長】 町は保健所の指示、指導に従って動くことになる。発生時はFMラジオ放送などで情報提供を行い、混乱や不安の解



## 問 新型コロナウイルス対策は

## 答 支援事業は現状を見ながら検討



川井正人 議員

かれています。18歳から24歳

までの年齢で線引きし支援  
枠を拡充する考えは。

【町長】 範囲の特定が難し  
い。社会人は労働保険制度  
を使って頑張っていた大き  
たいが、今後状況を見なが  
ら検討の一つとしていく。

【川井】 県が実施する県産  
和牛等学校給食提供緊急対  
策事業は、通常の給食費を  
超える部分を補助し、生産  
者を支援し、子どもたちの  
食育も考慮している事業で  
ある。現状、食品加工業者  
も重大な損失を受けてい  
る。地場特産品等を使った  
加工食品は補助の対象外で  
あるが、食品加工業者の雇  
用状況を支えるためにも町  
独自で支援する考えは。

【教育委員会事務局長】 一  
食あたり262円の予算の  
枠内で可能であれば検討す  
る。

る。

【川井】 イベントを開催す  
ることは町に多くの経済効  
果をもたらす。開催のガイ  
ドラインが策定され、検温  
の徹底が盛り込まれた。サ  
ーモグラフィ等の検温機  
器を購入する考えは。

【観光商工課長】 メリット  
があると判断した場合はリ  
ース、レンタル等を今のと  
ころ検討する。

## テレワークの推 進と定住人口の 促進を

【川井】 定住人口促進に寄  
与する、テレワークが非常  
に注目されている。移住促  
進につながる絶好の機会と  
思うが、町長を先頭に本気  
度を内外に示す考えは。

【まちづくり課長】 サテラ

イトオフィス等  
の誘致は、現在  
支援事業を創設  
して強化してい  
る。

【川井】 コワー  
キングスペース  
、サテライト  
オフィスの複合  
施設として、旧  
西金小学校をテ  
レワークの拠点  
とする考えは。

【まちづくり課  
長】 旧西金小学  
校は地元の方々  
が管理し、現在  
も良好な状態で

ある。西金駅やコンビニエ  
ンスストアも近くにあり立  
地の面でも活用しやすく、  
候補の一つとして検討す  
る。

## 新庁舎建設及び旧 庁舎の跡地利用は

【川井】 新庁舎建設につい  
て、市街地の活性化、高齢  
者、交通弱者の利便性を考



旧西金小学校の利活用

慮し分庁舎等設置の考えは。  
【町長】 前回の定例会以降  
引き続き検討している。準  
備ができたら報告する。  
【川井】 現庁舎の跡地利用  
の構想は。

【町長】 現庁舎の跡地利用  
については、浸水被害の発  
生防止と減災を図る設備等  
の設置を第一に、分庁舎、  
公園、イベント広場等広く  
周知し意見を集めていく。



# 問 コロナ禍の医療体制確保は

# 答 国や県の方針を見極めていく



福田祥江 議員

者のトリアージを通して医療崩壊を防ぐこと、住民の不安の払拭することなどに

効果があり、設置基準も緩和され市が設置しているところもあるが。

【健康増進課長】医師会と連携し、医師会で設置の方向性が出された時には最大限協力する。

## 休校後の学習・行事などの対応は

【福田】臨時休校で授業時間が不足していると考えられるが、どのように対応していくのか。

【教育委員会事務局長】夏季休業の短縮と、状況を見ながら授業時間を週1時間増やすこともあり得る。一人一人の進捗状況に合わせてきめ細やかに対応する。

る。

【教育長】大子町では積極的にオンライン学習を推進した。双方向のオンライン学習は全国でも先進的な取り組みである。臨時休業を乗り切る手段としてだけではなく、大子町ならではのICT教育を推進したい。

【福田】色々な行事などで輝ける子どもたちもいると思うが行事の予定は。

【町長】よく検討して、最後まで粘って良い思い出を作ってもらいたいという思いで指示をしている。

## 高齢者と小児の予防接種の推進は

【福田】インフルエンザで毎年3千人の方が亡くなっている。予防接種をすることで80%以上の死亡を防ぐ

と言われている。効果的な予防接種については。

【健康増進課長】個人通知を送るときに説明書を入れ、広報だいたいやFMだいいごでも知らせている。

【福田】効果が出るのに接種から2週間

かかる。流行期より前に接種を終える必要があるが、認知機能が低下している高齢者への対応

は。

【健康増進課長】ケースバイケースで考えさせてもらう。

【福田】小児は乳幼児期から何回も定期予防接種がある。接種もれを防ぐために大子町のアプリを活用できないか。

【健康増進課長】電子母子手帳の機能がお母さん方に好評であるため、町のアプリではなく電子母子手帳の活用を特に勧めしていきたい。



しっかりと町民の健康保持を

## 問 感染症における避難所の対応は

## 答 地域の協力を得ながら設定



飯村 剛 議員

りなどが少ないと思うが。

【総務課長】健康上心配がある方、体調不良の方に対し、現在は利用を進めていきたい。将来的にはもっと数が必要だと考えている。

## 最新情報を提供 大子町アプリの普及を

【飯村】町の情報をいち早くつかむことができる大子町アプリの現在の利用数及び

び今後の普及策は。

【まちづくり課長】登録者数は2127名、昨年の被災前より倍以上の増加。町では、第5次大子町行政改革大綱実施計画に基づき今後は、新たな目標値を定めて広報内容、質の向上も図っていきたい。

【飯村】教育委員会ポータルサイトは、子どもたちの活動内容を見ることができ、学校にあまり関係しない世代にとって話題の供給

と機運の醸成に役立つと思うが、高齢者等はサイトを開くことが難しいのでは。

【教育委員会事務局長】リンク機能により容易に入っていくことができる。

【飯村】FMだいの感度が良好でない地域があるが、緊急放送でアプリとFMを連動した案内はできないのか。

【総務課長】連動しての案内はできない。しかし、アプリに関しては緊急起動放送と同じ内容を入力して発信する方法を進めていきたい。FM放送が受信困難な地域に対しては、無料で自宅に屋外アンテナ、附属設備を設置する事業を行って

いる。

## 町の特徴に奥深くプロデュースを

【飯村】景気回復に向けて今後の町のプロモーション活動について伺う。

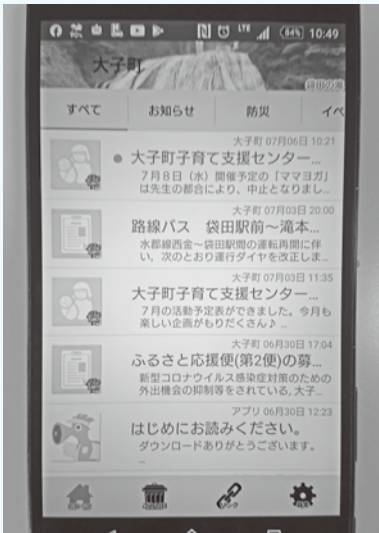
【まちづくり課長】官民連携による推進事業として、民間企業のノウハウや英知を活用した事業を計画している。

【飯村】SNSを幅広く活用し、町の特徴ある部分、そして、おもてなしをする人の心の部分を奥深くプロデュースして、好感度を高めていく必要があると思うが、もっとデジタル系プロモーションをすべきでは。

【まちづくり課長】今年4月から、フェイスブック、ツイッター及びインスタグラムを作成して町の魅力発信に取り組んでいる。今後配信することで、来町者、移住者の増加につながるよう努めていく。

【総務課長】基幹避難所までの間に、感染症対策も含めて避難することができ指定緊急避難所というものを地域の協力を得ながら今後、設定していきたい。

【飯村】備蓄品で、マスク等は十分な数だが、飛沫感染を防ぐための簡易間仕切



大子町アプリトップ画面



リンク検索、町からのさまざまな情報提供ページ



## 問 大洪水の記録を後世に残す冊子を

## 答 災害に役立つ実用性のある冊子を検討する



中郡一彦 議員

豪雨により、各河川が氾濫

し甚大な被害が発生した。

これらの被害状況や被災者

に対する支援や取り組み内

容などを記録するとともに

に、その教訓を後世に伝え、

今後起こり得る大災害への

対応や危機管理に役立て

る事は重要であり、単なる

記録だけではなく実用性の

高いものを基本的な考え

として取り組んでいきたく

いと考えている。

思う。水位を示すモニメ

ント的な指標を建て今後の

教訓として、残すべきと思

うが町の考えを伺う。

【町長】このような自然災

害伝承碑には、被害や災害

の状況などが記されており

教訓を未来に伝えるという

意義を有している。碑の建

設については現在、復旧復

元している。

【中郡】過去にも大洪水

が発生した記録が町内に

残っている。『恐るべし



袋田諏訪神社入口に立つ大洪水を記す『恐るべしの碑』

興中であり被災地が一定程度  
落ち着いてから設置方法等  
に関しても慎重に、検討し  
たいと考えている。

## 選挙の投票率向上について

【中郡】今年3月町議会議

員の選挙が執行され、身近

な選挙を反映して投票率も

75%を上回った。しかし内

容を見ると20歳代の投票率

が最も低く28%、次いで85

歳以上の高齢者の40%であ

る。今後投票率の向上につ

いての考えや施策につい

て伺いたい。

【総務課長】若年層には

インターネットなどの活

町には期日前投票所は一か  
所である。期日前投票所の  
増設はできないのか伺いたい。

【総務課長】たしかに投票

率の向上にはつながるもの

と想定できる。しかし投票

所の運営には人員の確保や

選挙システムの整備など課

題があり、慎重に検討する

必要があると考えている。

【中郡】今後は移動投票所

なども検討して頂きたいと

思うが、町の考えは。

【総務課長】情報を収集し

検討できるか考えていきたく

い。



大子町で1カ所だけ設置されている役場の期日前投票所

【中郡】昨秋の台風によ  
る水害で記録的な被害が発  
生した。今回のような大災  
害を後世に伝えることも当  
事者としての責務である  
と思う。被害の全容をまと  
めた冊子を作って学校や集  
所などに配布し、今後も起  
こり得る災害に役立てると  
ともに災害に対する意識を  
忘れることなく、後世に伝  
えることも大事であると思  
うが、町の考えを伺う。

【町長】昨年の台風では、  
今までに経験した事のない

【中郡】過去の事例も大洪水  
が発生した記録が町内に  
残っている。『恐るべし  
の碑』として石碑に刻ま  
れている明治23年8月7  
日に発生した大洪水で、  
今回の水位とほぼ同じで  
ある。先人達が記録とし  
て後世に残したものだ。  
今回の大洪水の記録も後  
世に伝える事は大事だと

【中郡】投票数を見ると  
当日投票者6890人、  
期日前投票者4114人  
と約4割が期日前投票を  
利用している。しかし当



— 大子っ子の夢、応援しています！ —

# わくわく わたしの夢



僕の夢は、母に楽をさせてあげることです。僕の母は女手一つで僕たちを育ててくれ、いつも仕事、家事に全力です。常に感謝です。

そこで僕は、工業系の会社に勤めたいです。僕の兄も工業系の会社で一生懸命働いています。僕も兄みたいに一生懸命働いて、誰かを幸せにした

卒業後は、工業高校に進学し、ハンダ付けの技術を身につけたり、フォークリフトの免許など様々な資格を取ったりして、機械オペレーターという仕事に就きたいです。僕は溶接などの作業が好きなので好きなことを仕事にして生活できたいと思います。



生瀬中学校3年 菊池大和さん

夢の実現のために、まず今はしっかりと勉強して、志望校に進学できるようにがんばりたいと思います。

## FM放送のお知らせ



町議会定例会の一般質問の様子をFMだいで聴くことができます。生放送のほか録音放送も実施していますので、是非お聴きください。

## 9月定例会 開催予定

- ▽2日(水) 開会
- ▽3日(木) ～6日(日) 自宅審議
- ▽7日(月) 一般質問
- ▽8日(火) 一般質問
- ▽9日(水) 一般質問
- ▽10日(木) ～11日(金) 予算・決算委員会
- ▽12日(土) ～13日(日) 自宅審議
- ▽14日(月) 逐条審議 閉会

※詳細は議会事務局にお問い合わせください。

## 大子町議会 広報委員会

- 委員長 須藤 明
- 副委員長 福田 祥江
- 委員 飯村 正剛
- 委員 川井 正人
- 委員 齋藤 忠一
- 委員 金澤 真人

## あとがき

新型コロナウイルス感染症は、2019年12月以降中国湖北省武漢市を中心に発生し、短期間で全世界に広がりました。日本国内でも7月20日時点で確認された感染者は2万5844人に上り、県内でも226人の感染者が確認されています。大子町においては感染者の確認はありませんが、予断を許さない状況が続いております。議会といたしましては、町当局に対し6項目にわたる要望書を提出し、感染症拡大防止に努めてまいりました。町民の皆様が一日も早く元の生活に戻れますよう、今後も収束に向け引き続き取り組んでまいります。

(須藤 明)